

令和5年度 環境活動スタート事業

1 実施校

福島市立信陵中学校（1学年）

2 実施日

令和5年11月28日（火曜日）

3 内容

「国がなくなる？！キリバス共和国と地球温暖化」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。

キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

私達の行動1つで、キリバスの人以外にも遠い国の人命を落とすのか、救うのかが決まると思うとしっかり考えて行動するべきだなと思いました。地球温暖化は、地球の温度がだけだと思っていたけど、裏では苦しい思いをしている人たちがたくさんいるという事実を学べてよかったです。

地球温暖化は、私たちが引き起こしたことで他人事ではないと感じました。世界中の人々のためにも、誰かがやってくれるだろうという気持ちではなく、自分で行動しようと思います。大きな行動はできなくても、普段の意識を変えて、小さなことから取り組んで行きたいです。

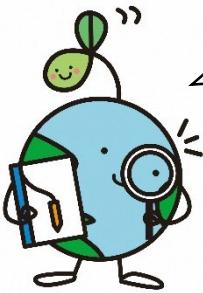
SDGsや温暖化のことを、どこか他人事に思い、遠い他の国で起こっていることだと思いこんでいましたが、その無知のせいで辛い思いをして、大切なものがなくなってしまいそうな人たちがいることを思いしらされたような気がします。

少しの変化、少しの気温で町や村が壊されてしまう事が改めて分かりました。50年に1度だったものが年に何回も波がおそってきたり、家がなくなってしまうと聞き、胸が痛くなりました。そして、改めて私に出来る事はないかと考えさせられました。1つ1つが大切な命なので共に協力し合う事が大事だなと思いました。

地球温暖化なんて、そこまで進んでないし、自分には関係ないと思っていたが、講演をきいて、今のうちに行動しないと人の命や愛する故郷が失われてしまい、悲しい思いをする人が増えるのかを考えると、出来ることからでいいから、ひとつずつ行動にうつしていきたいなと思いました。

“地球温暖化”という言葉は最近よく耳にしていたけど、特に重く考えてはいませんでした。でも、今日の講演を聞いて、この軽い気持ちで苦しんでいる人はたくさんいることを知ったし、キリバスの人々は日本をとても良く思ってくれているのに、日本は、私はそんな考えでいいのかと考えさせられました。自分にできることを少しずつ取り組んでいきたいです。

「私たちには関係ない」と思っていたけど、身近なことだし、一人一人の意識があれば、世界をより良くできる。フードロスが多いいんじょうだったので、残さず食べて命をむだにしないようにしたいです。2050年までに、キリバスや、他の島国をSDGsでくいしたいです。私たちわかい人たちが、次の世代につなげないといけないので、広めていきたいです。



講演を聞いて、自分にもできそうだと思ったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

- ・電気をこまめに消す
- ・使わないコンセントは抜いておく

家でこまめに電気を消したり、使わないコンセントを抜く作業はまだ習慣になってないけれど、私たちの地球の未来を守るために、習慣化して行動したいです。最近は、使っていない充電器のコンセントを抜くことを心がけています。



- ・水を使いすぎない
- ・食べものを残さない
- ・電気をこまめに切る

上の3つを意識して生活してみると、意外とかんたんにできて、けいそくできそうだと思いました。また、自分だけでなく、今の現状を家族にも伝え全員が環境に良い生活をおくれるようにしたいです。



- ・電気はこまめに消す
- ・蛇口はしっかりと閉める

意識してやっていた事が、やっていくうちに意識しないでも自然にやれるようになっていった。このことを引き続き続けていきたいです。ちょっとしたことも世界のためになっていると知り、自分も頑張っていきたいです。



- ・夜遅くまでゲームやテレビを見ないようにする

いつもは夜遅くまで電気をつけっぱなしにしていたけど、こまめに電気を消したり早くねて電気を使わないようにしたりと、いろいろな工夫をしてみました。電気をむだにしないように心がけると、良いことがたくさんあると思いました。



- ・家のコンセントをぬく
- ・ゴミの分別をしっかりと

意外に多くのコンセントがあっておどろきました。こんなにつかっていないコンセントが家にあるとわかったので、もっと多くの家庭がきをつけたらいいなと思いました。ゴミの分別は、紙にプラスチックがついているゴミはそのままきてていたけど、今回はもっとこまかく分別できました。つぎからも続けていきたいし、SDGsに貢献できて良かったです。

